

# ポーラビル1Fで、加藤尚子氏が伝統の技を生かした「オブジュエリー」を発表

## 展示販売

銀座一丁目ポーラビル一階のポーラザビュートイヤーでは、化粧品はもとより女性を美しく魅せるジュエリーなどの装飾品を展示販売している。同ギャラリーが選りすぐった秀逸なアイテムの中で希有な存在がデザイナー加藤尚子氏による「オブジュエリー」だ。加藤氏は地域開発のブランド戦略、商品開発、コンサルティングをしながら、これまで高岡の銅器、石川の水引、飛騨高山の春慶塗りなどの技を生かし、女性の感性に響く商品を創ってきた。

今回は、全国一の藍染め染料「スクモ」の生産地である徳島県の藍染め。布はもちろん木や革の商品も提案した。九月九日に行われたレセプションパーティーには徳島県の飯泉嘉門知事も駆けつけた。



「オブジュエリー」を発表